



XML Consortium

XMLコンソーシアムWeek 2008年6月5日



XMLDB部会の活動内容と目標

XMLDB部会

リーダー加藤哲義
(ジャストシステム)

tetsuyoshi.kato@justsystems.com

© XML Consortium



XML Consortium

2007度XMLDB部会活動内容

© XML Consortium

XMLDB部会の構成



2006年8月XMLDB勉強会として活動開始
2007年6月部会へ昇格
メンバー: 48社97名 (08年5月現在)

↑
43社88名 (07年9月現在)

XML Consortium



- XMLDBベンダ
- ユーザ
- SI・サービスプロバイダ

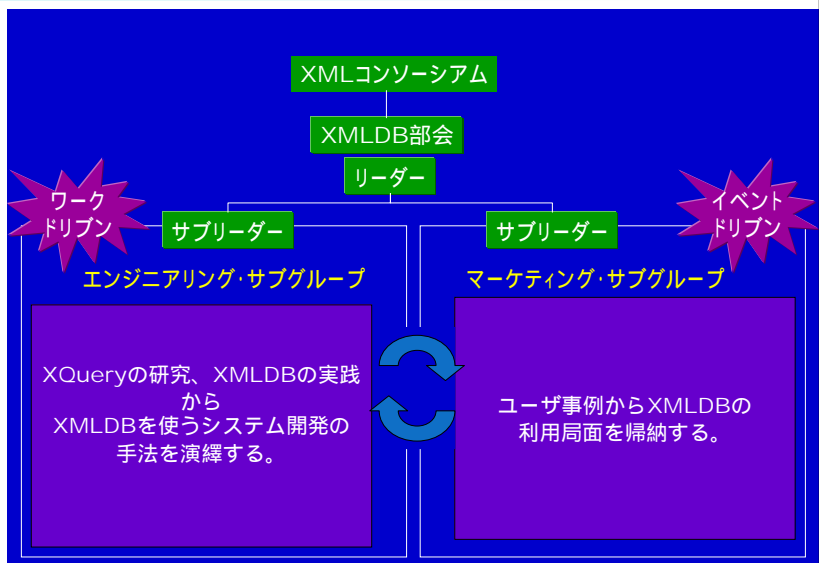
- サイバーテック
- 東芝ソリューション
- 日本IBM
- 日本オラクル
- 日立製作所
- メディアフュージョン

事務局
部会リーダー : 加藤哲義 (ジャストシステム)
サブリーダー(技術系) : 藤春康弘 (日立システムアンドサービス)
サブリーダー(マーケティング系) : 穴沢悦子 (インフォテリア)

XMLDB部会の構成と目的



XML Consortium





2007年度活動実績



1. 部会活動(月例)全10回
前半は講義、全体ディスカッション
後半はサブグループ活動
2. X-Pedia(Wiki)の構築と成果物掲載
久我様(日外アソシエーツ)の環境をお借りして。
3. Day, Week, 10周年イベントでの活動発表
4. 三部会合同「フューチャWebサイト構想プロジェクト」
詳細、成果物は明日(6月6日)の発表を参照下さい。
5. ユーザー訪問会
6. 啓蒙活動
雑誌取材、記事投稿、XMLコンソーシアム入門セミナー
XMLDBに関するアンケートの作成と実施



部会での講義



XMLデータモデリングに関する講義

「リーダーの異常な愛情」
～“半定型データ”への厳正な考察からXMLDBのキャズムを超える～
ジャストシステム、加藤哲義

「XML標準作成時のタグの設計方法」
日立システム、村垣委久夫

「実践！XMLスキーマ設計の方法とポイント」
ジャストシステム、広庭雅一



部会での講義



XMLDB製品技術に関する講義

「DB2 Viper2 オープンベータ解説」

日本IBM、大沼啓希

「Cyber Luxeonのアーキテクチャとチューニング方法」

サイバーテック、白井千晶

「TX1のアーキテクチャとチューニング」

東芝ソリューション、望月谷州子

「Oracle Database 11g リリース 1 XMLDB 新機能のご紹介」

日本オラクル、大野徹

「HiRDB Ver8 08-02のご紹介」

日立製作所、千種健太郎

© XML Consortium

XML Consortium



部会での講義



XMLDB市場調査に関するディスカッション

「XMLコンソーシアムアンケート結果から考察する
XMLDB市場現況、その考察とディスカッション」

インフォテリア、穴沢悦子

「マツダ様ユーザー訪問レポート」

日立システムアンドサービス、村垣 委久夫

© XML Consortium

XML Consortium



部会でのディスカッション



三部会合同プロジェクトのディスカッション

「ネイティブXMLDB共通インターフェース仕様について」
サイバーテック 山口洋一

「コンソーシアム文書用XMLスキーマについて」
ジャストシステム 加藤哲義



今後のXMLDB部会活動目標



XMLDB部会発足時の活動要項から



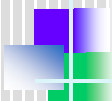
1. 活動目的

本年1月、XQuery 1.0が正式勧告され、同時に各ベンダーから続々とXMLDB製品がリリースされており、XMLデータ処理の共通基盤が整ってきた。

その基盤の上に従来のRDBベースのシステムとは異なる、新しいIT利用への期待感が昂まっている。

そうした背景の下、本部会はXQueryおよびXMLDBの**技術的理解、利用方法、適用領域の追求とその情報公開、啓蒙**を通じて市場形成に寄与することにより、XMLの普及促進とXMLDB技術者の拡大に一層の弾みをつけることを目的とする。

2007年5月24日



XMLコンソーシアム2008年度活動基本方針



XML 1.0の勧告からまる10年を迎えた今日、XMLあるいはXMLを実装した技術は、着実に浸透しつつあり、システム間連携の送受信データ、コンテンツ記述にXMLを用いることは半ば常識となっている。

しかしながら、一度作成したXMLを異なる目的で再利用したり、段階的にノードを追加してデータの価値を高めたり、蓄積されたXMLの利活用が進んでいるとは言えない。

また、XMLの動向、開発手法、事例などを参照できる資料が乏しく、利活用の実態が判りにくいのが実情であり、**経営におけるXMLの重要性**を広く国内の企業に説くための課題になっている。



システム連携の合間で刹那的に利用されるXMLから、蓄積され、改造され、再利用されるXMLとその方式への関心。



XML Consortium 2008年度活動基本方針

システム連携の合間で刹那的に利用されるXMLから、蓄積され、改造され、再利用されるXMLとその方式への関心。

XML Consortium

XMLのDB化が必須

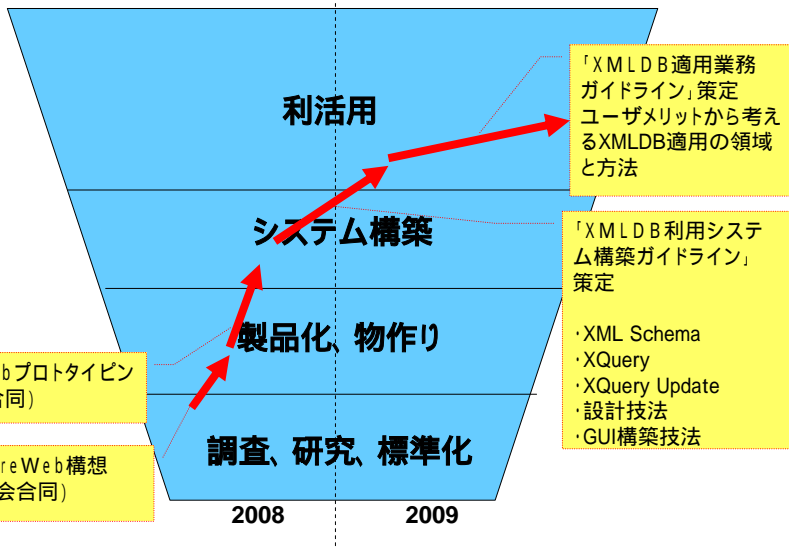
時代の風は確実にXMLDBに向かって吹いている。



マッピング - XMLDB部会 (2008-2009)



XML Consortium



日本はXMLDBの最先進国

いながら、世界の製品が、おまかせ、ついでに、国内、創り、あつ、つ、ま、く、の、し、よ、く、

TXI

Cyber LUXEON

NeoCore

EsTerra

DB2[®] 9

tamino

ORACLE

HiRDB | 8

SQLServer

XMLDB部会の目標

XML Consortium

「XMLDB利活用の経験とノウハウを
世界に向けて発信するRoot(根)となること」

© XML Consc



今後とも、たゆまない情報発信を！



XML Consortium

- ユーザ事例
- 利用方式
- 適用分野
- 製品動向
- 周辺製品
- 市場動向

一見さん、ROM(リードオンリーメンバ)大歓迎！
いつでも部会のぞきに来て下さい。

今後ともよろしく願いたします。

© XML Consortium



XML Consortium

WeekでのXMLDB部会発表内容

© XML Consortium



6月5日



XML Consortium

「XMLDB部会の活動内容と目標」
加藤哲義 (ジャストシステム)

「XMLDB市場状況アンケートの考察」
穴沢悦子 (インフォテリア)

「XMLDB利用事例集の解説」
川口浩司 (セック)

「XQuery/XMLDB利用のお心得」
藤春康弘 (日立システムアンドサービス)

© XML Consortium



6月5日



XML Consortium

XMLDBベンダー・パネルディスカッション
「使っています、XMLDB」

パネリスト

白井千晶 (サイバーテック)
松井浩二 (東芝ソリューション)
大沼啓希 (日本アイ・ビー・エム)
飯島岐勇 (日立製作所)
梅本真義 (メディアフュージョン)
松山憲和 (PFUソフトウェア)

モデレータ

加藤哲義 (ジャストシステム)

© XML Consortium



6月6日



XML Consortium

フューチャWebサイト構想プロジェクト

「プロジェクトの発足経緯と目的」

「文書コンテンツのXML化について」

加藤哲義(ジャストシステム)

「XMLDBアクセスのための共通インターフェースについて」

山口洋一(サイバーテック)

中林紀彦(日本アイ・ビー・エム)

飯島岐勇(日立製作所)

「XMLDB的、今後への展望」

矢野 令(東芝ソリューション)